

アル・アクサ洪水第7 1 5 日目：米がガザ停戦決議を6 度目拒否、イスラエル兵士が殺害された

Palestine Chronicle、2 0 2 5 年9 月1 9 日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの恐ろしい虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- * ガザ回廊南部で待ち伏せ攻撃があり、4 人のイスラエル兵が死亡し、8 人が負傷した。ヨルダンと西岸地区との国境通路のカラメ（アレンビー橋）で刺傷事件があり、イスラエル人2 人が死亡した。
- * 米国は、ガザ即時停戦を求める国連安保理決議に拒否権を行使した。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2 0 2 3 年1 0 月7 日以降イスラエルの攻撃の犠牲者は、死者6 5、1 7 4 人、負傷者1 6 6、0 7 1 人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

9 月2 0 日 1 2 : 3 6 am

- * パレスチナ・メディア：ガザ市南西部のテル・アル・ハワ地区のパレスチナ銀行近くの民家へのイスラエル軍の空爆で、8 人が死亡、その他数人が負傷した。
- * ジャーナリズム保護委員会：ジャーナリストを保護する地域プログラムのディレクターは、2 0 2 3 年1 0 月7 日以降イスラエルは地域におけるジャーナリスト殺害国となっていると述べた。
- * チャンネル1 2：イスラエル安全保障筋の話では、ハマスはガザ回廊のトンネル網の一部を復旧した。
- * アル・クッズ旅団：イスラム聖戦のアル・クッズ旅団のラマッラー部隊は、アロン通りでサジル2 爆発装置を使ってイスラエル軍車両を攻撃し、破壊に成功したと発表した。

*チャンネル12：ハーグのイスラエル大使館に突入して放火しようとした人物が逮捕された。

*UNRWA：UNRWAの広報担当者はアル・ジャジーラに対して、「ガザへの入域許可を待つUNRWAの救援物資を満載したトラックが6,000台待機している」と語った。

9月19日 10:50 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、ガザ回廊北部で簡易爆発物を使った待ち伏せ攻撃を行った様子を写した映像を公開し、イスラエルのガザ市攻撃は長期的消耗戦争となり、多くの戦死者と捕虜が生じるだろうと警告した。

*国際司法裁判所 (ICJ)：ブラジルが、イスラエルをジェノサイドで訴えた南アフリカの起訴原告団に加わった。

*AFP通信：フランス大統領府によれば、来週月曜日（9月22日）ニューヨーク会議で、フランスを含む10カ国がパレスチナ国を承認すると発表し、イスラエルの西岸地区併合は超えてはならぬレッドラインだと述べた。

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院は、小児科病棟で9歳の子どもが栄養失調で死亡したと発表した。

*カン：情報筋によれば、イスラエルは、ガザ市作戦を続行しているが、いつでも合意をする用意があると、米国に伝えた。

*ウォールストリート・ジャーナル：情報筋によれば、米国は60億ドル相当の兵器をイスラエルに売る計画である。

9月19日 8:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：イエール大学の学生主導の人権団体の発表によれば、イエール大学はイスラエル軍への資金集めを行う「イスラエル国防軍の友」(FIDF)に100万ドルを寄付した。

9月19日 8:17 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ市の報道官アセム・アンナビーフはアル・ジャジーラに対し、ガザ市中心部に数千世帯の人々が、人道支援がまったくない状態で、密集していると述べた。

*ガーディアン紙：暴力を追跡するACLED（武装紛争地域とイベントのデータ）の資料によれば、殺害されたパレスチナ人16人中15人が民間人である。

*アル・ジャジーラ：救急隊と市民防衛団の人々は、イスラエルの脅威が続いているにもかかわらず、人道支援と救命活動を行うために、ガザ市からの撤退を拒否している。アル・ジャジーラ・ネットが入手した現場情報によると、救急隊は、ガザ市のアッシュワワ広場近くの自宅の瓦礫の下に8時間以上も埋もれていた10歳の少女を救い出した。

9月19日 6:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナで続いている事態、とりわけガザにおけるジェノサイドの結果、隠れていた真実が明らかになった。多くの人が、西側諸国が主張してきた民主主義と人権の虚偽に気づいた。[イサム・ハリディの小論](#)を読みたい。

9月19日 6:39 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、ドイツの弁護士団は、メルツ首相、政府高官、兵器企業幹部を、イスラエルのガザ・ジェノサイドに協力しほう助したとして、刑事告訴した。

*アル・カッサム旅団：「モーゼのこん棒」作戦の一環として、ジャバリヤ難民キャンプの西のサファタウィ交差点の東方の地雷原で、イスラエル軍車両を攻撃した。

*ロシア外務省：パレスチナ問題の公正な解決なしには、中東の真の平和は達成できない。我々は、ガザ停戦、人質と囚人の解放、そして和平交渉の再開を求める。

9月19日 6:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：ポリティコの報道によれば、フランスのパレスチナ国正式承認に対しイスラエルは、西岸地区の併合の加速化、エルサレムのフランス領事館の閉鎖、キリスト教巡礼地エレオナー聖域など「イスラエル内フランス領土」へ侵入するなど、一連の対応措置を準備している。

9月19日 4:45 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、29人のパレスチナ人が死亡し、そのうち15人はガザ市の死亡者である。

*ガザ NGO ネットワーク：NGO ネットワーク代表はアル・ジャジーラに対し、ガザ回廊の燃料はあと72時間しかもたないと述べ、燃料不足による水の供給が止まると言った。

*ガザ保健省：この24時間で、33人が死亡し、146人が負傷した。2023年10月以降のイスラエル軍の攻撃による死者は65、174人、負傷者は166、071人となった。

9月19日 3:50 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルはガザ市に再び地上侵攻しているが、今回はジェノサイド政策実行のために新たな戦術を用いている — 協力者の利用である。「人民軍」と名乗るが、ISISやアルカイダとつながりがある民兵グループを、ハマスと民間人に対する攻撃に使っている。

*ガザ保健省：この24時間に飢餓による死亡者が子ども1人を含む4人出た。飢餓死亡者の合計は、子ども147人を含む440人となった。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ自治政府 (PA)は、1982年にパリのユダヤ人レストラン襲撃を指揮した容疑で、ヒシャム・ハルブを逮捕した。フランスのマクロン大統領はPAを称賛し、Xに「私はパレスチナ自治政府との素晴らしい協力関係に敬意を表する。迅速な身柄引き渡しに向けて協力し合っている」と投稿した。

*イスラム・ワクフ：占領地エルサレムのイスラム・ワクフは今日、逮捕されていたアル・アクサ・モスクの説教師モハンメド・サランダフ師をイスラエル当局が釈放したと発表した。

*ガザ市報道官アシム・ナビフ：数十万世帯が、支援物資も届かないガザ市中心部に密集している。市から避難した人の数は分からないが、市に残っている人もいる。市の公共サービスは崩壊し、公共インフラの破壊は甚大である。

*イスラエル軍：エヤル・ザミール参謀総長は、「アレンビー橋事件は重大で厄介なもので、教訓になる。東部国境地帯の防衛部隊の増強を継続し、警戒態勢を敷かなければならない。ヨルダン王国との戦略的/安全保障協力体制は重要で、維持しなければならない」と語った。

9月19日 2:15 pm

*パレスチナ・クロニクル：世界の400人以上の歌手やアーティストが、ガザ・ジェノサイドに抗議して、イスラエルへの文化的ボイコットに参加表明し、自分たちの歌曲をイスラエルのデジタル・ストリーミング・プラットフォームから削除することを誓った。

9月19日 2:04 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は西岸地区のいくつかの市を襲撃し、数十人を身柄拘束し、住宅を破壊した。ロケット弾を準備していたパレスチナ人集団を逮捕したのだ、と軍は主張した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は、アル・アクサ・モスクの説教者モハンメド・サランダフ師を、金曜日の礼拝終了後に、逮捕した。

9月19日 1:42 pm

*パレスチナ・クロニクル：ケニアの共産党指導者が、パレスチナ・クロニクルのポッドキャスト FloodGate で、ナイロビとガザの闘争には共通点があると語った。入植者植民地主義との闘いで、それはレジスタンスによってのみ打倒できるという点である。

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機がアル・クッズ病院付近の爆弾を投下し、病院の医療スタッフ2人が負傷した。

*日本の外務相：日本の岩屋毅外務相は、「イスラエルに、ガザの人道危機を終結し、一方的な行動をやめる措置を講じることを強く求める。我々にとって、パレスチナ国家を承認するかしないは問題でなく、問題は承認の時期である」と語った。

*イスラエル軍：我々はサラーフ・アッディーン回廊を閉鎖した。我々はハマスと他の民兵組織に対し、前例のない激しい武力攻撃を続ける。ガザ市からの避難民はサラーフ・アッディーン回廊を通れないが、ラシード回廊を南へ移動するために開けておく。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラの特派員は、嵐が収まった後、グローバル・スムード船団はシシリー沖から航海を再開したと報じた。

*イスラエル・メディア：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はP Aの解体を要求し、「パレスチナ自治政府を解体しなければ、いつ何時ガザの奇襲と同じことが起きるかもしれない」と言った。

*パレスチナ・メディア：ガザで身柄拘束されたパレスチナ人9人が軍から釈放され、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフのアル・アクサ殉教者病院へ到着した。

*イスラエル・メディア：ギデオン・サール外相は、「イスラエルが西岸地区の治安を完全支配しなければ、イスラエル全体は安心して眠ることもできない」と言った。

9月19日 12:32 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエルの空爆により死亡したガザ住民は、子どもを含めて、少なくとも16人で、同時に餓死者も増え、破壊も増えている。

9月19日 11:52 am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告では、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの北部へのイスラエル軍の攻撃で、4人が死亡し、他に数人が負傷した。

*マアリブ紙：イスラエル紙マアリブの世論調査の結果、ネタニヤフ首相を信頼していないイスラエル人は52%で、信頼しているイスラエル人は44%であった。

*カン：ネタニヤフ首相は閣議で、アレンビー橋事件に関して、ヨルダンに責任があると、ヨルダンを非難した。彼は、ヨルダンからの援助物資搬トラックに対する手続きを変更した。

*チャンネル12：先週西岸地区で軍が逮捕したパレスチナ人は75人以上になる。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニスのアル・マワシ地区の避難民テントへの攻撃で、子ども2人が死亡し、他に負傷者が出た。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南西部のテル・アル・ハワ地区で住宅破壊を行った。

9月19日 6:13 am

*フランス・イスラエル関係

・『ル・フィガロ』報道；フランスのパレスチナ国承認の可能性に対してイスラエルが強硬対応を検討しているので、フランスとイスラエルの外交関係が緊張している。

・フランスの反応；マクロン大統領の側近筋が『ル・フィガロ』に語ったところによると、イスラエルはエルサレムのフランス総領事館の閉鎖を検討している。同筋は、フランスには閉鎖を拒否する権利があり、もしイスラエルが閉鎖を強行する場合、フランスはパリのイスラエル大使館へ報復措置を講ずるかもしれないと言った。あるフランス外交官は、フランスは一般的互恵的措置を超える「厳しい措置」をイスラエルに準備していると述べた。たとえば、イスラエル外交官の国外追放など。外交官は、ドイツとハンガリーが反対しているので、EUとして統一的にイスラエルに制裁を課すことは不可能だと言った。

・イスラエルの姿勢；イスラエルの情報筋はル・フィガロに対し、フランスがパレスチナ国承認した場合、西岸地区入植地をイスラエル国土に併合して、国家樹立を不可能にすると語った。イスラエルの反応の規模はフランスの行動の規模によって決まると、ル・フィガロは書いている。

9月19日 6:10 am

*ニュースのまとめ

・避難民テント空爆；ナセル総合病院の報告によると、ハーン・ユニスの避難民テントへの空爆で、子ども2人が死亡した。

・建物破壊；アル・ジャジーラ特派員の報告によると、イスラエル軍はガザ市北部の住宅を破壊している。

・イスラエル、フランスへの対応準備；ポリティコが報道で引用した欧州高官筋によると、イスラエルはフランスをはじめ各国のパレスチナ国承認にたいし、様々な報復措置を検討している。具体的などころでは、西岸地区の併合加速化、エルサレムのフランス領事館閉鎖、イスラエル国内の、例えばアル・マザール・エルヨナキリスト教徒コミュニティなど、フランス系地所への攻撃がある。

・米国上院決議；ジェフ・マークリー上院議員（民主党）は、イスラエルの隣にパレスチナ国家樹立を承認する決議案を、初めて議会へ提出した。これは、クリス・ヴァン・ホーレン上院議員、ティム・ケイン上院議員、バーニー・サンダース上院議員、ピーター・ウェウチ上院議員など複数の議員の共同提案である。

9月19日 4:14am

*アル・ジャジーラ：アルジェリアの国連安保理代表のアマル・ベンジャマは、ガザ停戦決議がまたもや採択できなかったことは「恥辱」だと言った。米国がまたもや拒否権を行使したためである。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ通信社は、イスラエルの軍事行動で危機的な状況であるにもかかわらず、ガザ回廊北部で固定電話と固定インターネット・サービスの復旧に成功したと発表した。通信社チームはガザ市とガザ回廊北部でサービスの再会を告げた。

9月19日 2:20am

*ニュースのまとめ

・攻撃と死傷者；病院筋によれば、昨日明け方からのイスラエル軍の空爆で、45人のパレスチナ人が死亡し、そのうち37人がガザ市の死者。

・西岸地区への襲撃；パレスチナ赤三日月社によれば、イスラエル軍のベツレヘムのデヘイシェ難民キャンプへの襲撃で、二人のパレスチナ人が負傷した。1人は銃弾で、1人は殴打による負傷である。またアーラーバでは医師の家を襲い、医師を殴打した。

・パレスチナ人、米国の拒否権発動を非難；パレスチナ自治政府は、イスラム聖戦やハマス運動と同じように、安保理において米国が拒否権行使でガザ停戦決議案を潰したことを非難した、彼らは米国の行動をイスラエルに犯罪とジェノサイド継続を奨励する「共犯」行為だと呼んだ。

・二国解決案とフランス；フランスのマクロン大統領はイスラエルのチャンネル12に対し、西岸地区における入植地建設はハマス打倒とは何の関係もなく、二国解決案を不可能にする措置であると語った。また、彼は、ガザにおける多数の住民殺害や負傷は、国際社会におけるイスラエルのイメージと信頼性を損なっていると述べた。

・ガザに関するドイツの見解；ドイツはスペインと結論は異なるけれども、ガザの惨状に対する懸念は同じであると、メルツ首相が言った。

・世界的抗議運動；イスラエル国内でも、数百人のイスラエル人がエルサレムの首相自宅前で、戦争終結と人質返還実現を求めて、抗議活動を行った。400人以上の国際的アーティストがガザ・ジェノサイドに抗議して、イスラエルのストリーミング・プラットフォームから自分の作品を削除することを求めた。

・アンサールッターのイスラエル攻撃；アンサールッターの報道官ヤヒヤ・サリーは、占領下のヤッファの軍事施設を超音速ミサイルで、エイラートとベエル・シェヴァをドローン3機で攻撃したと発表した。報道官は、こういう攻撃はイスラエルがガザ攻撃をやめるまで続けると言った。

9月19日 12:19am

*パレスチナ・クロニクル：昨日夜、国連安保理で、ガザ即時停戦を求める決議案に対し米国は拒否権を発動した。安保理15カ国のうち非常任理事国10カ国を含む14カ国が賛成したが、米国の拒否権で成立しなかった。

9月19日 12:08am

*パレスチナ・クロニクル：地元メディアによれば、スペインの検事総長は、イスラエルがガザで犯していると言われる犯罪を調査することを承認した。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、ヨルダンと西岸地区を結ぶアレンビー橋（カラメ）で刺傷事件があり、イスラエル人2人が死亡した。

*パレスチナ・クロニクル：昨夜、イスラエルの都市エイラートのホテルにドローンが直撃し、火災が発生、周辺が非常事態となった。エルサレムとテルアビブで警報が鳴った。

*アンサールッター軍事部門報道官ヤヒヤ・サリー：我々は占領下ヤッファにある軍事施設を超音速ミサイルで攻撃した。また、ウンム・アル・ラシュラッシュ（エイラート）とベエル・シェヴァ拠点をドローン3機で攻撃した。イスラエルは中東地域の国々と民衆を威嚇している。我々は、ガザ侵略が止むまで、イスラエル攻撃を続ける。

*国連安保理：安保理は、米国の拒否権発動のために、ガザ停戦、援助物資供給、人質解放を求める決議を採択できなかった。

9月18日 8:05 pm

*イスラエル軍：軍は、ガザ回廊南部での戦闘で将校4人（少佐1人、中尉3人）が死亡し、兵士3人が負傷したと発表した。場所はラファの東のアル・ジュネイナ地区である。

*カン：イエメンから発射されたドローンがエイラートのホテル玄関で爆発した。

9月18日 8:04 pm

*イスラエル・ハヨム：エイラートへドローンが着弾した。イエメンから発射されたドローンと推測される。メディア報道によると、ホテルに着弾し、煙の柱が立ち上った。

9月18日 5:55 pm

*パレスチナ・クロニクル：今スペインで起きているのは、二重基準や政治的虚勢がない、本当の草の根連帯だ。草の根連帯が政府の外交政策を変革している。共通の歴史的経験と国家主導の暴力とファシズムを基軸にした本当の市民社会の行動である。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

*カン：ヨルダンからガザ回廊への人道支援物資搬入は、追って通知するまで停止される。アレンビー橋銃撃を受け、今後はガザへの援助物資はエジプトからイスラエルの検問所を経由して搬入されるだけとなった。

9月18日 4:42 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのガザ攻撃が続く中、ラファでパレスチナ抵抗勢力に反撃があり、複数のイスラエル兵が死亡した。死者2人とか4人とか、情報が錯綜している。

*イスラエル・メディア：チャンネル12は、ヨルダンとの国境になるアレンビー橋で発生した銃撃事件で2人のイスラエル人が死亡したと報道。チャンネル14は、容疑者はヨルダンから支援物資を運んでいたトラックに乗っていて、トラックが発砲してイスラエル人2人を殺害したと報道。